

<一般委託>

電動弁点検業務委託 仕様書

電動弁点検業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	本点検業務は、電動弁の性能を維持するために行うものである。
2	履行期間	契約の日から令和6年2月22日
3	施行場所	海老名市中河内1767番地 ほか19か所
4	業務内容	特記仕様書のとおり
5	特記事項	特記仕様書のとおり
6	関係法規	
7	資格要件	
8	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
9	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監督員 連絡先	横須賀市上下水道局 技術部 浄水課 鹿野 吉晴 TEL 046-823-0604

<指示又は希望事項>	
グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照) ・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。

電動弁点検業務委託 特記仕様書

1 点検場所

- | | |
|----------------|------------------------|
| (1) 有馬浄水場 | 海老名市中河内 1767 番地 |
| (2) 阿部倉調圧槽 | 横須賀市阿部倉 32 番 |
| (3) 逸見総合管理センター | 横須賀市西逸見町 2 丁目 10 番地 |
| (4) 武山配水池 | 横須賀市武 1 丁目 17 番 |
| (5) 田浦第 2 配水池 | 横須賀市船越町 2 丁目 41 番地 |
| (6) 田浦配水場 | 逗子市沼間 6 丁目 17 番 |
| (7) 鷹取高区配水池 | 横須賀市湘南鷹取 4 丁目 7 番 |
| (8) 十三峠配水池 | 横須賀市長浦町 3 丁目 54 番地 |
| (9) 湘南国際村高区配水池 | 横須賀市湘南国際村 3 丁目 1 番 1 号 |
| (10) 阿部倉配水池 | 横須賀市阿部倉 32 番 |
| (11) 森崎配水池 | 横須賀市森崎 5 丁目 1 番 |
| (12) 山科台立坑 | 横須賀市山科台 1 番 |
| (13) 長沢低区配水池 | 横須賀市岩戸 5 丁目 6 番 |
| (14) 長沢高区配水池 | 横須賀市岩戸 4 丁目 6 番 |
| (15) 岩戸配水池 | 横須賀市粟田 1 丁目 1257 番地 47 |
| (16) 走水水源池 | 横須賀市走水 1 丁目 2 番 1 号 |
| (17) 鴨居配水池 | 横須賀市小原台 55 番 |
| (18) 浦賀高区配水池 | 横須賀市浦賀丘 1 丁目 16 番 |
| (19) 吉井高区配水池 | 横須賀市吉井 1 丁目 485 番 9 |
| (20) 久里浜配水池 | 横須賀市久比里 2 丁目 517 番地 2 |

2 点検対象機器

別紙のとおり

3 点検内容

- (1) 弁体
 - ア 外観点検
 - イ 消耗品の交換（グリース等）
 - ウ 整備及び増締め
 - エ 剥離部の塗装
 - オ 清掃
- (2) 電動制御部
 - ア 外観点検（腐食・破損など）
 - イ 消耗品の交換（グリース、パッキン、劣化部品、バックアップ用バッテリー、シール材等）
 - ウ 機構点検（手動－電動切替、カム機構、ギヤ機構等）
 - エ 制御装置点検（インターロック、トルクスイッチ、リミットスイッチ、スペースヒータ等）
 - (ア) 接点等の摩耗状態確認
 - (イ) 位置、隙間調整
 - (ウ) 接点清掃

- オ 開度計点検
 - カ 開度発信器点検
 - キ 電動機点検
 - ク 絶縁抵抗測定
 - (ア) 電動機、制御部
 - (イ) 制御盤、ケーブル
 - ケ 剥離部の塗装
 - コ 清掃
 - サ 試験調整（制御盤の表示確認を含む）
- (3) その他必要事項

4 その他

- (1) 作業日程は、事前に監督員と協議すること。なお、天候により変更することがある。
- (2) 操作場所と点検場所が離れている場合は、確認連絡ができるものを用意すること。
- (3) 遮断弁の点検は、バイパス弁が開いていることを確認してから行うこと。
- (4) ピット内作業の際は、有資格者が酸素濃度等の測定を行い、必要があれば換気すること。
- (5) ピット内に水が溜まっている場合は、排水ポンプにて排水すること。
- (6) 軽微な補修は、受託者の負担とする。
- (7) 点検回数は年1回とする。
- (8) 提出書類
 - ア 作業日程表（任意様式）及び作業員名簿（任意様式）を1部提出すること。
 - イ 作業日報（任意様式）を1部提出すること。
 - ウ 点検報告書（任意様式）は、以下の内容を記載し、
 - ・逸見総合管理センター分 1冊
 - ・有馬浄水場分 1冊
 の計2冊提出すること。
 - (ア) 点検機器の種別、型式、口径、製造番号、製造年月、電動機出力等を記載すること。
 - (イ) 酸素濃度測定値を記載すること。
 - (ウ) 交換部品若しくは不具合箇所は、写真撮影し添付すること。
 - (エ) 点検対象物以外の不具合についても記載すること。
 - (オ) 目次及び見出し等を付けて見やすくすること。
 - (カ) 総合所見を記載すること。
- (9) 健康診断（検便）

水源地・浄水場・配水池等において作業する次の各号いずれかに該当する者は、水道法 21 条に基づき、検便検査を行い作業開始前にその検査報告書を監督員へ提出すること。検査項目は、赤痢菌・腸チフス菌・パラチフス菌・病原性大腸菌 0-157 とし、報告書には、氏名・性別・年齢・成績・検査場所を記載すること。また、検査結果の有効期限は6か月とし、期間が過ぎた場合は再度検査を実施し、検査結果を監督員に提出すること。

 - ア 水工程に直接触れて作業する者
 - イ 水工程に直接触れないが、概ね一週間程度連続して作業する者
 - ウ 6か月を超えて従事する者

以上

有馬浄水場分 点検対象機器

No.	施設名	名称	弁製造者	弁種	口径(mm)	バルブコントローラ製造者
1	有馬浄水場	No.1 活性炭吸着池原水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	400×400	ロトルクジャパン
2	有馬浄水場	No.1 活性炭吸着池空気放出弁	日立バルブ	ボール弁	φ80	日立バルブ
3	有馬浄水場	No.2 活性炭吸着池空気放出弁	日立バルブ	ボール弁	φ80	日立バルブ
4	有馬浄水場	No.3 活性炭吸着池空気放出弁	日立バルブ	ボール弁	φ80	日立バルブ
5	有馬浄水場	No.4 活性炭吸着池排水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	800×800	ロトルクジャパン
6	有馬浄水場	No.4 活性炭吸着池空気放出弁	日立バルブ	ボール弁	φ80	日立バルブ
7	有馬浄水場	No.5 活性炭吸着池排水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	800×800	ロトルクジャパン
8	有馬浄水場	No.5 活性炭吸着池浄水弁	前澤工業	横置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
9	有馬浄水場	No.5 活性炭吸着池ろ過流調弁	前澤工業	立置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
10	有馬浄水場	No.5 活性炭吸着池空気放出弁	日立バルブ	ボール弁	φ80	日立バルブ
11	有馬浄水場	No.6 活性炭吸着池浄水弁	前澤工業	横置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
12	有馬浄水場	No.6 活性炭吸着池空気放出弁	日立バルブ	ボール弁	φ80	日立バルブ
13	有馬浄水場	No.1 急速ろ過池原水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	400×400	ロトルクジャパン
14	有馬浄水場	No.1 急速ろ過池浄水弁	前澤工業	横置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
15	有馬浄水場	No.1 急速ろ過池ろ過流調弁	前澤工業	立置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
16	有馬浄水場	No.1 急速ろ過池逆洗弁	クボタ	横置バタフライ弁	φ600	日本ギア工業
17	有馬浄水場	No.1 急速ろ過池表洗弁	クボタ	横置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
18	有馬浄水場	No.2 急速ろ過池原水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	400×400	ロトルクジャパン
19	有馬浄水場	No.2 急速ろ過池ろ過流調弁	前澤工業	立置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
20	有馬浄水場	No.2 急速ろ過池逆洗弁	クボタ	横置バタフライ弁	φ600	日本ギア工業
21	有馬浄水場	No.2 急速ろ過池表洗弁	クボタ	横置バタフライ弁	φ350	日本ギア工業
22	有馬浄水場	No.3 急速ろ過池原水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	400×400	ロトルクジャパン
23	有馬浄水場	No.4 急速ろ過池原水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	400×400	ロトルクジャパン
24	有馬浄水場	No.5 急速ろ過池排水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	800×800	ロトルクジャパン
25	有馬浄水場	No.6 急速ろ過池排水弁	栗本鐵工所	ゲート弁	800×800	ロトルクジャパン
26	有馬浄水場	No.1 送水ポンプ吐出弁	前澤工業	立置仕切弁	φ500	島津製作所
27	有馬浄水場	No.3 返送ポンプ吐出弁	清水鐵工所	外ねじ式電動仕切弁	φ150	日本ギア工業
28	有馬浄水場	No.1 中間ポンプ吐出弁	清水鐵工所	外ねじ式電動仕切弁	φ500	日本ギア工業
29	有馬浄水場	No.2 中間ポンプ吐出弁	清水鐵工所	外ねじ式電動仕切弁	φ500	日本ギア工業
30	有馬浄水場	No.3 中間ポンプ吐出弁	清水鐵工所	外ねじ式電動仕切弁	φ500	日本ギア工業

(小計 30台)

逸見総合管理センター分 点検対象機器

No.	施設名	名称	弁製造者	弁種	口径(mm)	バルブコントローラ製造者
1	阿部倉調圧槽	1号流入弁	前澤工業	バタフライ弁	φ200	西部電機
2	阿部倉調圧槽	2号流入弁	前澤工業	バタフライ弁	φ200	西部電機
3	逸見2号配水池	MV-25流入弁	前澤工業	バタフライ弁	φ1100	ロトルクジャパン
4	武山1号配水池	流入弁	クボタ	バタフライ弁	φ800	西部電機
5	武山2号配水池	流入弁	クボタ	バタフライ弁	φ600	西部電機
6	田浦第2配水池	MV-9緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ500	西部電機
7	田浦第2配水池	MV-18緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ1000	日本ギア工業
8	田浦配水場	MV-16流調弁	前澤工業	バタフライ弁	φ1000	日本ギア工業
9	鷹取高区配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ400	日本ギア工業
10	十三峠配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ150	西部電機
11	逸見1号配水池	MV-23緊急遮断弁	クボタ	バタフライ弁	φ600	西部電機
12	逸見2号配水池	MV-28緊急遮断弁	クボタ	バタフライ弁	φ1350	西部電機
13	逸見高区配水池	MV-32緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ400	西部電機
14	湘南国際村高区配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ250	日本ギア工業
15	阿部倉配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ250	日本ギア工業
16	森崎配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ600	西部電機
17	山科台立坑	流入弁	前澤工業	バタフライ弁	φ800	西部電機
18	長沢低区配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ600	西部電機
19	長沢高区配水池	緊急遮断弁	栗本鐵工所	バタフライ弁	φ500	西部電機
20	岩戸配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ300	西部電機
21	武山配水池	緊急遮断弁	クボタ	バタフライ弁	φ800	西部電機
22	走水水源池	下町系流入弁	前澤工業	バタフライ弁	φ250	日本ギア工業
23	鴨居配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ500	日本ギア工業
24	浦賀高区配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ500	日本ギア工業
25	吉井高区配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ300	日本ギア工業
26	久里浜配水池	緊急遮断弁	前澤工業	バタフライ弁	φ300	西部電機

(小計 26台)

(合計 56台)